



トドマツ認証材を建物に 使いませんか？

Sustainable Green Ecosystem Council



発行

上川地域水平連携協議会

麻生木材工業(株)・(株)芦野組・(株)いさみや・(株)カワムラ
(株)斉藤工業所・下川町森林組合・三津橋農産(株)・(株)山田木工場

事務局：(一社)北海道林産技術普及協会

本資料は下記の助成を受けて作成しました
令和5年度顔の見える木材供給体制構築事業

上川地域水平連携協議会

編集協力：(一社)北海道林産技術普及協会



HOKKAIDO
WOOD

北海道の中央部に位置する上川地域。ここには、約1億2千万m³の森林蓄積があります。針葉樹ではトドマツが蓄積の半分以上を占めていて、約3,580万m³ほどになります。

この上川地域の北に位置する下川町では、2003年、北海道で初めてとなる森林認証を取得しています。その後、森林認証を取得する取り組みは上川全域に広がり、上川管内の森林面積約80万8千haのうち、約28%にあたる約22万3千haが認証森林となっています。民有林（一般民有林、道有林）に限れば、森林面積の約65%が認証森林です。この森林からの認証材の供給能力は、約20万m³/年と推定されます。

このような認証森林の広がり背景として、上川地域の木材関連事業者67社がCoC認証を取得し、製材、内外装羽目板、フローリング、プレカット構造材、家具、クラフト、エッセンシャルオイルなどの多様な認証製品が製造されています。

(各数値は、令和3年度 北海道林業統計、および森林認証取得テキスト(北海道上川総合振興局)による)

上川地域でのトドマツ認証木材の使用例



美深町立仁宇布小中学校 新校舎(2021年)

- SGECプロジェクトCoC認証を取得
- 美深町役場が認証プロジェクトを管理
- 町内産の認証トドマツ材、カラマツ材を使用
- 認証材使用量:208.689m³
(内 トドマツ:123.73m³)

(参考)ウッディエイジ2021年9月号

南富良野町複合型商業施設(2022年)

- SFECプロジェクトCoC認証を取得
- 南富良野町森林組合が認証プロジェクトを管理
- 町内産の認証トドマツ材、カラマツ材を使用
- 認証材使用量:408.945m³
(内 トドマツ:145.412m³)

(参考)ウッディエイジ2022年9月号



当麻町内個人住宅(2023年~継続中)

- SFECプロジェクトCoC認証を取得
- 当麻町森林組合が認証プロジェクトを管理
- 当麻町民が町内産認証材を用いて住宅を新築(計20戸)
- 認証材使用量:393.5203m³
(トドマツ材、カラマツ材 合計)

(参考)ウッディエイジ2023年9月号



CoC認証:SGEC/31-32-1372(麻生木材工業(株)、(株)斎藤工業所)

認証材製品

樹種:トドマツ
製品:内装羽目板・外装羽目板、正角、正割、小幅板



■認証材使用例:当麻町内個人住宅



麻生木材工業(株)



(株)斎藤工業所

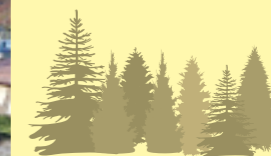
CoC認証:SGEC/31-31-1052(三津橋農産(株))

認証材製品

樹種:トドマツ
製品:内装羽目板・外装羽目板、正割、小幅板、構造用集成材



■認証材使用例:下川町営住宅



三津橋農産(株)



問合せ先	所在地	電話	担当
麻生木材工業(株)	旭川市	0166-47-4111	丸山
(株)斎藤工業所	旭川市	0166-57-2824	斎藤、佐々木
三津橋農産(株)	下川町	01655-4-2194	三津橋、永宮